

後援会では、一応の目標額に達しました。音楽に対する蒲郡市民の理解の深さをたいへん嬉しく思いますし、誇りにも思えます。出演者はみんな一丸となつて本番に向けて持てる力をすべて出し切るつもりです。皆さんも応援をよろしくお願いいたします。」

●望月志郎さん（ふんけんクラブ所属）



「密輸業者の役で出演します。故郷をしばらく離れていたのですが15年ほど前に豊橋に帰ってくることができました。ベートーベンの第九を歌いたい一心で『ふんけんクラブ』に参加しました。いつもは合唱を活動の中心としており、今回がオペラ初挑戦です。カルメンは悪女として描かれています。男としては引かれますね。あこがれのタイプです（笑）。端役ですが頑張りますよ。」

●清水富美子さん（女声コーラス代表）



「有名なソリストの方と共演できる喜びでいっぱいです。蒲郡フィリがこういう企画をしてくださったことに感謝したいですね。振付けの先生も親切丁寧に指導してくださるので、安心して練習できてありがたいです。最初の合同練習の時からゾクゾクして、身が引き締まる思いです。最後まで頑張ります。」

♪音楽祭で活躍するボランティア

現在、世界各国で、たくさんの音楽祭が開催されており、多くの観客を集めています。日本国内では、大都市圏ばかりでなく、各地方でも盛んに音楽祭が開催されています。この中には、パシフィック・ミュージック・フェスティバル（札幌市）やサイトウ・キネン・

フェスティバル松本（松本市）、武生国際音楽祭（武生市）など、とても素晴らしい内容で、国際的に評価されているものもあります。これらの音楽祭は、優秀な演奏者や確立された運営組織、大企業からの寄付による豊富な資金によって成り立っていることは事実です。しかし、これらの音楽祭では、例外なく、自主的かつ主体的なボランティア組織が大活躍しています。ボランティアの人たちは、来場者のために、案内用のイラスト入りマップを自主的に製作・配布したり、外国人向けに野点^{のぼ}、着付け、華道、日本料理のサービスなどをしたりして音楽祭を盛り上げていくのです。

従来のボランティア活動は、裏方に徹し、人知れずお手伝いをするという考え方が主流でしたが、今はボランティア自身が「音楽祭

は自分たちのお祭だ」と意識し、「音楽祭に必要なサービスは自分たちで提供していく」という考え方に変わりつつあります。

今回の市民オペラもボランティアの方が第二の主役です。興味のある方は、ぜひ、市民音楽祭事務局にご連絡ください。みんなで楽しく「カルメン」を作ってみませんか？



とき
12月26日(日)

開場:午後1時
開演:午後2時

ところ
市民会館大ホール

前売券発売中
(全席指定)

S席 5,000円

A席 3,500円

B席 2,000円

(当日券は500円増)

前売券発売所
トーヨー楽器店
(宝町13-21
696521)